

児童いきいき放課後事業について

1. 事業概要

(目的)

- ・市内の市立小学校において、平日の放課後、土曜日・長期休業日に小学生の安全・安心な居場所を提供し、学年をこえた集団の中で、児童の主体的な遊びやスポーツなどの活動を通して、自立性、創造性、社会性などを育むことで、児童の健全育成を図る。

(実施方法)

- ・「いきいき」活動は、大阪市から運営・管理委託を受けた団体(令和3年度～令和5年度:4団体)が実施校ごとに設置されている「いきいき活動運営委員会」と連携して地域の実情に合わせて運営している。

2. 活動日・時間

- ・月曜～金曜日:授業終了後(原則14時30分)～18時
- ・土曜日、長期休業日:8時30分～18時
- ・活動休止日:日曜日、国民の祝日、お盆休み(原則8月11日～15日)、年末年始(12月29日～1月3日)、運営委員会が決定した休止日

各運営・管理団体の時間延長実施条件

運営・管理団体	実施状況等
(一財)大阪教育文化振興財団	●18:00～19:00 5名以上で実施 月額:5,000円 年間利用前提(希望月のみの利用不可) 【実施日】平日、長期休業日(土曜日実施なし) ●8:00～8:30 5名以上で実施 年額:5,000円 【実施日】長期休業日(土曜日実施なし)・学校代休日
(株)セリオ	●18:00～19:00 5名以上で実施 月額:5,000円 年間利用前提(希望月のみの利用不可) 【実施日】平日、長期休業日(土曜日実施なし) ●8:00～8:30 5名以上で実施 年額:5,000円 【実施日】長期休業日(土曜日実施なし)
緑・ええまち共同企業体	●18:00～19:00 1名以上で実施 1日:500円 or 月額:5,000円 【実施日】平日、長期休業日(土曜日実施なし)
(社福)東淀川区社会福祉協議会 ・西淀路地域社協・新庄地活協・いたかの地活協共同体	●18:00～19:00 1名以上で実施 1日:500円 or 月額:5,000円 【実施日】平日、土曜日、長期休業日

活動内容(例)

分類例	具体的な活動事例
思いきり体を動かす	各種ボール遊び、マット遊び、縄跳び、綱引き、一輪車、ダンス、リレー、鬼ごっこ、その他遊具を使った遊び etc.
創る、作る、造る	作文、模型、図画工作、手芸、マンガ、積み木、ブロック遊び etc.
演じる	朗読、紙芝居、人形劇、ペープサート、演劇、歌、合唱、器楽、ダンス、踊り etc.
研究する	観察、実験、調査、史跡見学、郷土理解 etc.
ゲームに挑戦	囲碁、将棋、オセロ、チェス、ジグソーパズル、クロスワード、迷路 etc.
鑑賞する	読書、紙芝居、人形劇、ペープサート、演劇、歌、合唱、器楽、ダンス、踊り、美術、伝統芸能 etc.
育てる	草花の栽培、小動物の飼育 etc.
新聞づくり	いきいきパートナー(高齢者とのふれあい事業)
昔からの遊び(主に室内)	昔話、ケン玉、綾取り、お手玉、 etc.
〃 (主に屋外)	ビー玉、めんこ、こま回し、土や砂遊び etc.
〃 (全身運動)	各種の鬼ごっこ、ケンパ、輪回し、宝島、Sケン etc.
〃 (作って遊ぶ)	竹馬、かん馬、たこあげ、竹とんぼ、水鉄砲、折り紙、紙細工 etc.

活動(例)

平日

時刻	活動等
12時15分	チーフ指導員出勤
14時15分	スタッフ指導員出勤
14時30分	児童参加
	自主学習(宿題・読書等)
	室内遊び
15時30分	外遊び(運動場・体育館)
16時30分	後片付け・清掃
	終わりの会
17時00分	集団下校
	室内遊び(保護者お迎え)
18時00分	活動終了・スタッフ指導員退勤
18時15分	チーフ指導員退勤

土曜日、長期休業日

時刻	活動等
8時15分	チーフ指導員出勤
8時30分	児童参加・スタッフ指導員出勤
8時45分	朝の会
9時00分	自主学習(宿題・読書等)
11時00分	室内遊び
12時00分	昼食・後片付け・清掃
13時00分	室内遊び・清掃
15時00分	外遊び
16時30分	後片付け・清掃
	終わりの会
17時00分	集団下校
	室内遊び(保護者お迎え)
18時00分	活動終了・スタッフ指導員退勤
18時15分	チーフ指導員退勤

自主学習タイムの充実について

令和3年度から全活動室において、自主学習タイムを活動内容に取り入れ、学習習慣の定着をめざしている。

子ども一人あたりの自主学習時間（現況調査からのまとめ）

- ・平日（月～金曜日） 50分程度（宿題タイム30分、読書・調べ学習20分）
- ・土曜日・長期休業日 60分程度（宿題タイム30分、読書・調べ学習30分）

読書環境の充実の取組（実施活動室の状況は、P6～P7を参照）

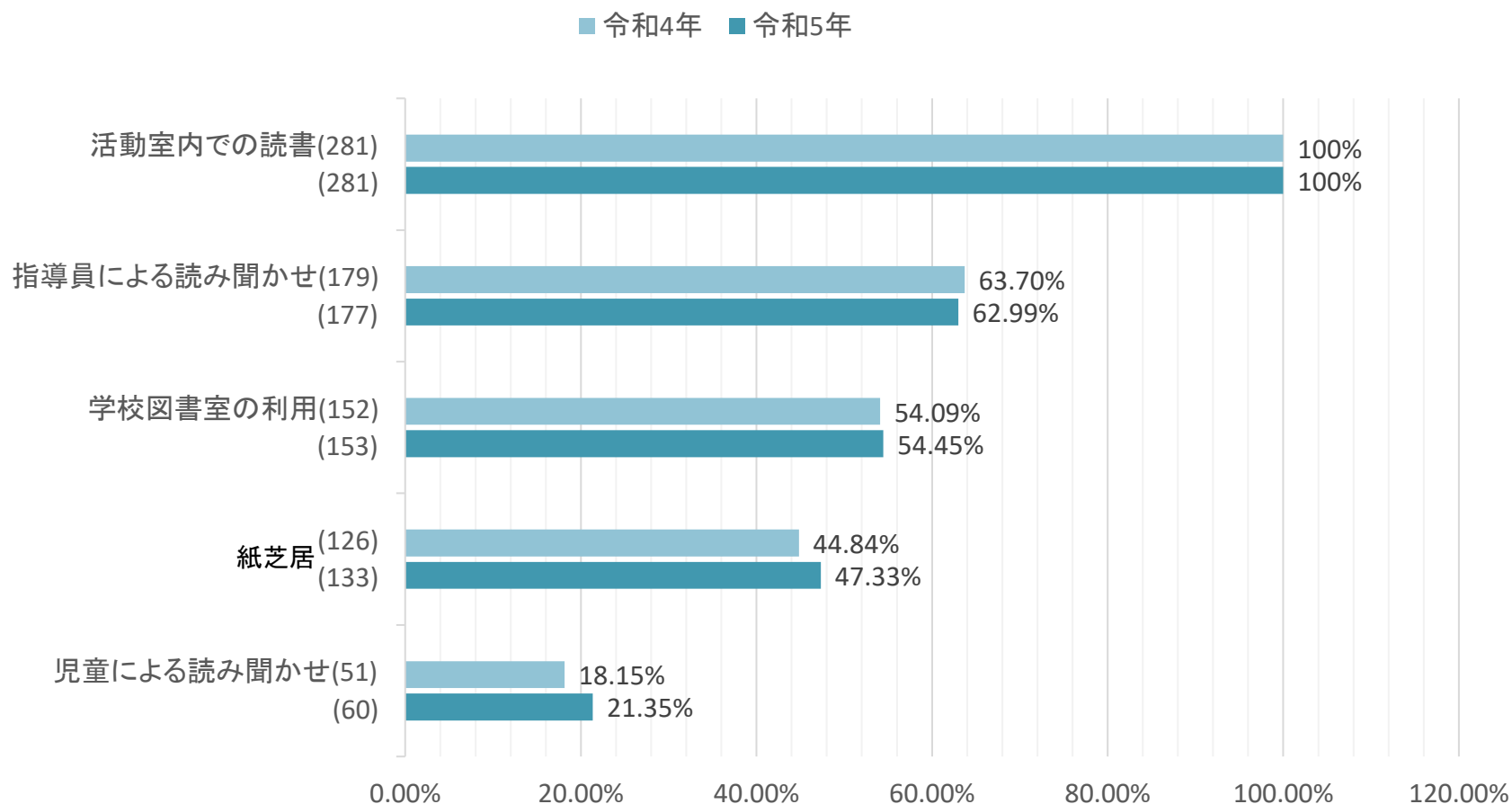
- ・「活動室内での読書」は、実施活動室の割合が100%、「絵本棚の本を配架」や「こども新聞の購読」などは、昨年度から実施活動室の割合が大幅に増えていることから、多くの活動室が児童の読書への興味・関心を引き出そうとしていることが分かる。
- ・「おすすめの本コーナーの設置」や「面展台」などは、児童の実態を見据えた読書環境整備であり、昨年度からは実施活動室数が増えているものの、未だ半数に満たない状況である。
- ・これらの環境整備をすすめることで、自主学習タイムの充実につながるものと考えており、この調査結果をいきいき活動室と共有し、次年度さらなる取組み数の増加をめざす。

自主学習タイムの充実について

読書環境の充実の取組にかかる活動実施数(現況調査からのまとめ)

読書環境の充実(活動面)の取組(実施活動室数)

※複数回答あり

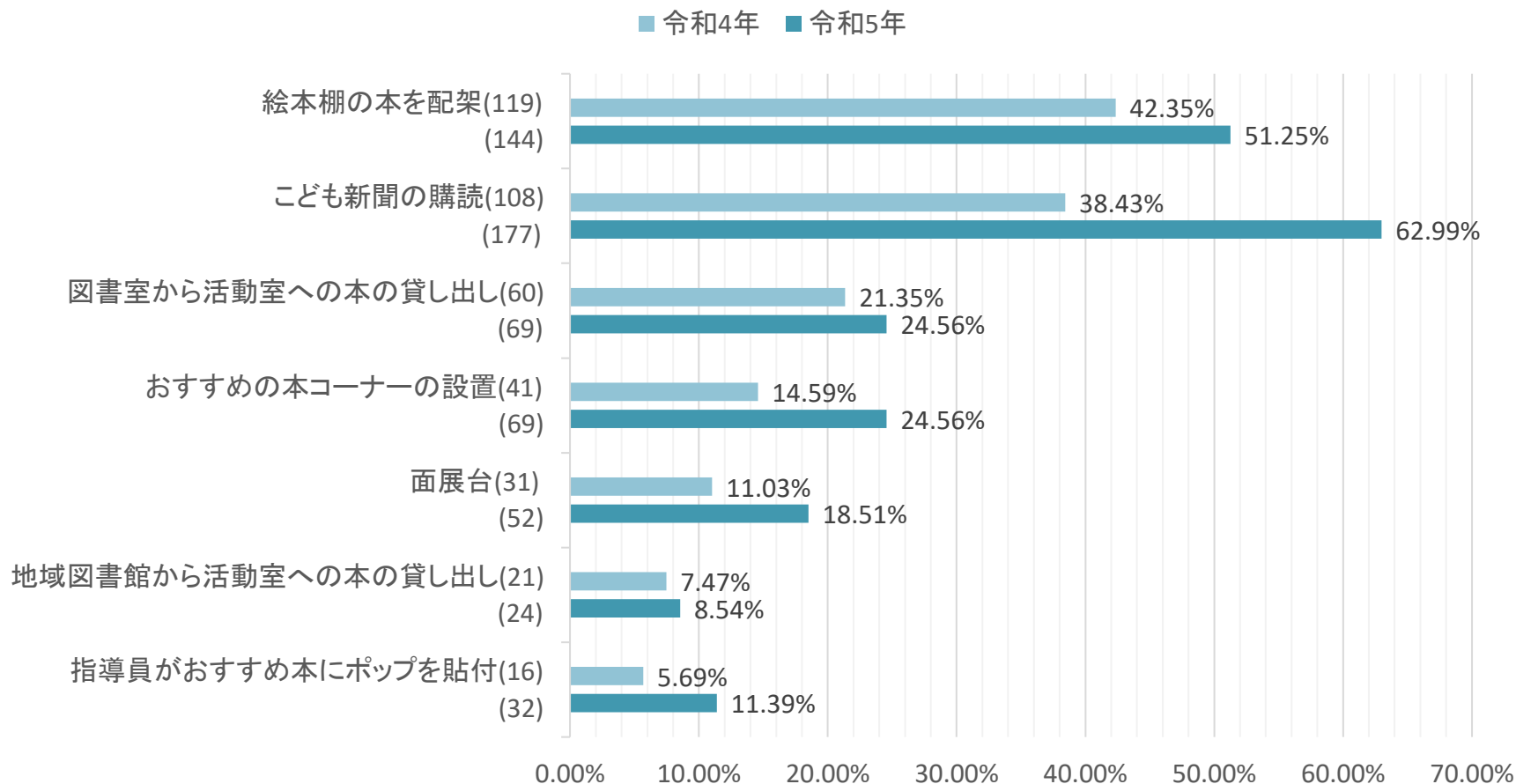


自主学習タイムの充実について

読書環境の充実の取組にかかる活動実施数（現況調査からのまとめ）

読書環境の充実（環境整備面）の取組（実施活動室数）

※複数回答あり



児童いきいき放課後事業について

令和5年度いきいき保護者アンケート結果

(1) アンケート回答数

令和5年度14,463名

(令和元年度16,339名、令和2年度12,922名、令和3年度12,150名、令和4年度14,196名)

(2) アンケート結果

	令和5年度		参考：令和4年度 (コロナ前：令和元年度)	
	満足	不満	満足	不満
いきいき活動の内容	80.2%	2.0%	78.4% (78.4%)	2.1% (1.5%)
こども同士の人間関係	73.9%	3.3%	73.6% (71.3%)	2.6% (3.1%)
指導員のこどもへの対応	77.6%	4.2%	77.0% (76.0%)	4.1% (3.5%)
活動室の施設・設備	67.0%	6.0%	66.2% (63.5%)	5.8% (6.6%)
4項目集計	74.7%	3.9%	73.8% (72.3%)	3.6% (3.7%)